

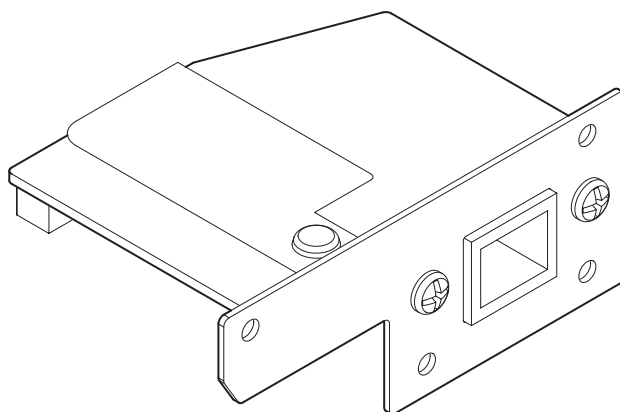
TASCAM

D01337501B

IF-E100

ETHERNET CONTROL CARD

リファレンスマニュアル



目次

本機の概要	2
対応機器について	2
ファームウェアのアップデート	2
装着方法について	2
本書の表記	3
商標および著作権に関して	3
各部の名称	3
リアパネル	3
Ethernet カードの取り付け方法	4
Ethernet との接続方法	4
ネットワーク機能の設定	4
CD-400U のみ：イーサネットを有効にする（シリアルモードの設定）	4
ネットワーク機能の設定	4
パスワードの設定	5
IP モードの設定	5
IP アドレスの設定（IP Address）	6
サブネットマスクの設定（Subnet Mask）	6
デフォルトゲートウェイの設定（Gateway）	7
DNS アドレスの設定（DNS Address）	7
リモートコントロール	8
Telnet 接続する際に必要となる設定値	8
本機に Telnet 接続する	8
仕様	8
入出力定格	8
イーサネット端子	8
一般	8
外形寸法	8
質量	8
寸法図	8

本機の概要

Ethernet 接続により、Telnet で対応機器を外部からコントロール可能

対応機器について

このカードを装着する前に、対応機器の最新情報を TASCAM のウェブサイトで必ずご確認ください。

<https://tascam.jp/jp/product/if-e100/top>

ファームウェアのアップデート

本機は、機能追加のためにファームウェアのアップデートができる仕様になっています。

最新のファームウェアおよびアップデート手順は、TASCAM のウェブサイトをご参照ください。

<https://tascam.jp/jp/product/if-e100/support>

装着方法について

- 必ず対応機器の AC コードを抜いた状態で取り付け・取り外しを行ってください。
- カードの左右にある取り付けネジは、しっかり締めた状態でご使用ください。

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- 本機および対応機器のボタン／端子などを「**ENTER ボタン**」のように太字で表記します。
- ディスプレーに表示される文字を Serial Mode のように表記します。
- 必要に応じて追加情報などを、「ヒント」、「メモ」、「注意」として記載します。

ヒント

本機をこのように使うことができる、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などをします。

注意

指示を守らないと、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

⚠ 注意

指示を守らないと、人がけがをする可能性がある場合に記載します。

商標および著作権に関して

- TASCAM およびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。

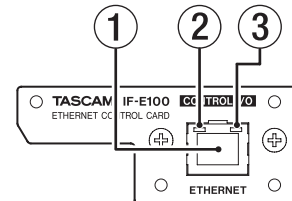
その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

各部の名称

本機は、100Mbps のイーサネットに対応した RJ-45 端子を搭載しています。

LAN ケーブルを使って、この端子と外部 Ethernet 対応機器および Ethernet ネットワークを接続します。

リアパネル



① RJ-45 端子

イーサネット端子です。
ネットワーク接続し、外部から本機を制御するのに使用します。

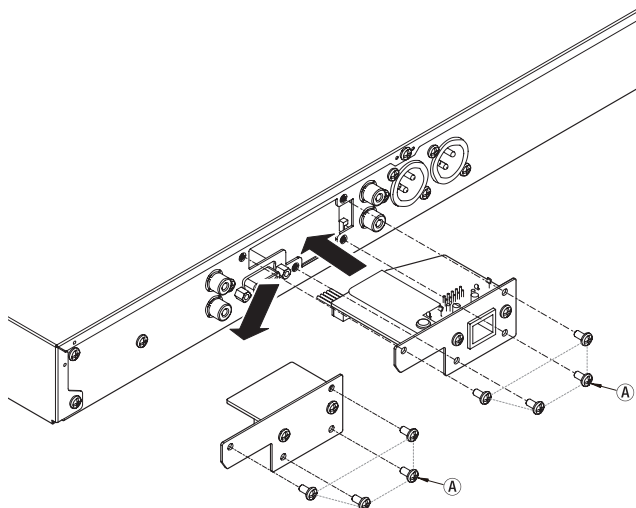
② 100Mbps リンクステータスインジケータ

オレンジ色は、100Mbps のイーサネットリンクが確立されていることを示します。

③ リンクステータス／アクティビティインジケータ

緑色は、機器間のリンクが確立されていることを示します。
点滅は、機器間の信号のやり取りを示します。

Ethernet カードの取り付け方法



注意

Ethernet カードを取り付けるまたは取り外す際は、あらかじめ電源コードをコンセント、または本体から抜いた状態で作業を行ってください。

1. 対応機器のダミーボードを止めている4本の①ネジを外します。

注意

指定のネジ以外は、外さないでください。

2. ダミーボードを後ろに引き、ダミーボードをゆっくり引き出します。
3. 対応機器とダミーボードはコネクタで接続されていますので、ダミーボードを裏返してコネクタを引き抜きます。
4. ダミーボードから引き抜いたコネクタを、Ethernet カードのコネクタ受け口に根元まで差し込みます（コネクタの差し込み時に違和感が有った場合は、コネクタの向きを確認してください）。
5. 対応機器に挿入し、外した4本の①ネジで Ethernet カードを取り付けます。
その際、ネジの締めすぎにご注意ください。
取り付け後にネジのゆるみや浮きが無いことを確認してください。

メモ

対応機器のファームウェアが最新であることを確認してください。

Ethernet との接続方法

本機の RJ-45 端子に LAN ケーブルを接続し、Ethernet ネットワークを接続します。

ネットワーク機能の設定

CD-400U のみ：イーサネットを有効にする（シリアルモードの設定）

本機はイーサネット端子を使用し、ネットワーク接続することで、外部からの本体制御ができます。

使用可能なプロトコルは、Telnet です。

イーサネットから本体を制御するには、シリアルモードを RS-232C から Ethernet に変更する必要があります。

1. Menu 画面の Serial Mode 項目を選択し、Serial mode 画面を表示します。（CD-400U の取扱説明書「第2章 各部の名称と働き」の「メニュー操作の手順」）

Serial Mode
< RS-232C >

2. シリアルモードを設定します。
選択肢

RS-232C (初期値)

Ethernet

IF-E100 で CD-400U をコントロールするには、Ethernet に設定します。

3. 設定を確定し、Menu 画面に戻ります。

メモ

RS-232C 接続で CD-400U を外部から本体制御するには、シリアルモードの設定を「RS-232C」に戻す必要があります。
シリアルモードの設定は、電源をオフにしても保持されます。

BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

ネットワーク機能の設定

本機はイーサネット端子を使用し、ネットワーク接続することで、外部からの本体制御ができます。

使用可能なプロトコルは、Telnet です。

Menu 画面の Network Set. 項目でネットワーク機能の設定を行います。

パスワードの設定

パスワード（初期値：400）を設定します。

入力文字は、数字のみで最大 10 文字までです。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の Password 項目を選択し、Password 画面を表示します。



3. 本体またはリモコンの数字ボタンを使って、パスワードを入力します。

点滅している文字にカーソル（編集位置）があり、その位置に数値が入力されます。

カーソルを移動するには **MULTI JOG** ダイアルを回すか、またはリモコンの ◀▶ / ▶▶ [◀ / ▶] ボタンを押します。

4. 本体の **MULTI JOG** ダイアルまたはリモコンの **ENTER** ボタンを押して設定を確定し、Menu 画面に戻ります。

メモ

パスワードの設定は、電源をオフにしても保持されます。

文字を削除するには、**CLEAR** ボタンを押します。カーソル（編集位置）より右側の数字が全て削除されます。

BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

IP モードの設定

IP アドレスの設定モードを設定します。

Static に設定すると、IP Address / Subnet Mask / Gateway / DNS Address 項目を手動で設定します。

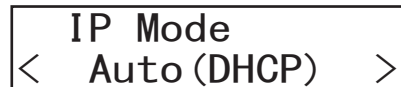
Auto (DHCP) に設定すると、IP Address / Subnet Mask / Gateway / DNS Address 項目を自動で設定します。

ネットワーク上に DHCP サーバーが存在する場合に、この設定にします。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の IP Mode 項目を選択し、IP Mode 画面を表示します。



3. IP モードを設定します。

選択肢

Auto (DHCP) (初期値)

Static

4. 設定を確定し、Menu 画面に戻ります。

メモ

IP モードの設定は、電源をオフにしても保持されます。

BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

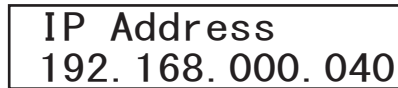
IP アドレスの設定 (IP Address)

IP アドレス (初期値: 192. 168. 000. 040) を設定します。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の IP Address 項目を選択し、IP Address 画面を表示します。



3. 本体またはリモコンの数字ボタンを使って、IP アドレスを入力します。
点滅している文字にカーソル (編集位置) があり、その位置に数値が入力されます。
カーソルを移動するには **MULTI JOG** ダイアルを回すか、またはリモコンの ◀◀ / ▶▶ [◀ / ▶] ボタンを押します。
4. 本体の **MULTI JOG** ダイアルまたはリモコンの **ENTER** ボタンを押して設定を確認し、Menu 画面に戻ります。

メモ

IP アドレスの設定モード (IP Mode) が「Auto (DHCP)」のときは設定できません。

IP アドレスの設定は、電源をオフにしても保持されます。

1桁の数字を入れる場合には「00x」、2桁の場合は「0xy」と入力します。

(例: 1を入れる場合 001 と入力します。「192. 168. 0. 1」は「192. 168. 000. 001」と入力します。)

BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

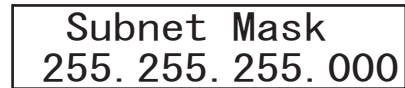
サブネットマスクの設定 (Subnet Mask)

サブネットマスク (初期値: 255. 255. 255. 000) を設定します。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の Subnet Mask 項目を選択し、Subnet Mask 画面を表示します。



3. 本体またはリモコンの数字ボタンを使って、サブネットマスクを入力します。
点滅している文字にカーソル (編集位置) があり、その位置に数値が入力されます。
カーソルを移動するには **MULTI JOG** ダイアルを回すか、またはリモコンの ◀◀ / ▶▶ [◀ / ▶] ボタンを押します。
4. 本体の **MULTI JOG** ダイアルまたはリモコンの **ENTER** ボタンを押して設定を確認し、Menu 画面に戻ります。

メモ

IP アドレスの設定モード (IP Mode) が「Auto (DHCP)」のときは設定できません。

サブネットマスクの設定は、電源をオフにしても保持されます。

BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

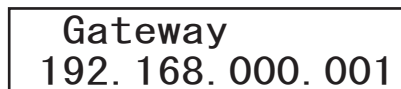
デフォルトゲートウェイの設定 (Gateway)

デフォルトゲートウェイ (初期値: 192. 168. 000. 001) を設定します。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の Gateway 項目を選択し、Gateway 画面を表示します。



3. 本体またはリモコンの数字ボタンを使ってデフォルトゲートウェイを入力します。
点滅している文字にカーソル (編集位置) があり、その位置に数値が入力されます。
カーソルを移動するには **MULTI JOG** ダイアルを回すか、またはリモコンの ◀◀ / ▶▶ [< / >] ボタンを押します。
4. 本体の **MULTI JOG** ダイアルまたはリモコンの **ENTER** ボタンを押して設定を確定し、Menu 画面に戻ります。

メモ

IP アドレスの設定モード (IP Mode) が「Auto (DHCP)」のときは設定できません。
デフォルトゲートウェイの設定は、電源をオフにしても保持されます。
BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

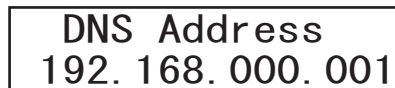
DNS アドレスの設定 (DNS Address)

DNS アドレス (初期値: 192. 168. 000. 001) を設定します。

1. Menu 画面の Network Set. 項目を選択し、Network Set. 画面を表示します。



2. Network Set. 画面の DNS Address 項目を選択し、DNS Address 画面を表示します。



3. 本体またはリモコンの数字ボタンを使って DNS アドレスを入力します。
点滅している文字にカーソル (編集位置) があり、その位置に数値が入力されます。
カーソルを移動するには **MULTI JOG** ダイアルを回すか、またはリモコンの ◀◀ / ▶▶ [< / >] ボタンを押します。
4. 本体の **MULTI JOG** ダイアルまたはリモコンの **ENTER** ボタンを押して設定を確定し、Menu 画面に戻ります。

メモ

IP アドレスの設定モード (IP Mode) が「Auto (DHCP)」のときは設定できません。
DNS アドレスの設定は、電源をオフにしても保持されます。
BACK [PAIRING] ボタンを押すと、設定を変更せずに Network Set. 画面に戻ります。

リモートコントロール

本機は、ポート 23 番経由で Telnet を使ったイーサネットによるリモートコントロールが可能です。

Telnet 接続する際に必要となる設定値

本機に Telnet 接続する際に必要な設定値は、以下の通りです。

IP アドレス

本機の IP アドレスは、IP Address 画面に表示されます。
(→ 6 ページ「IP アドレスの設定 (IP Address)」)

ポート番号

23

パスワード

デフォルトのパスワードは、400 です。Password 画面で変更することができます。
(→ 5 ページ「パスワードの設定」)

本機に Telnet 接続する

1. 上記 IP アドレス、ポート番号で本機に Telnet 接続後、パソコンの Enter キーを押してください。
2. Telnet コンソールに *“Enter Password”* と表示されますので、上記パスワードを入力して Enter キーを押してください。
3. ログインに成功すると Telnet コンソールに *“Login Successful”* と表示されます。

メモ

- 複数接続はできません。既に Telnet 接続されている場合には、他の Telnet 接続はできません。
- Telnet 接続中に Network Set. 項目内の設定 (Password 等) を変更すると、Telnet 接続が切断されます。
- Telnet コマンドプロトコル仕様については、TASCAM のウェブサイトからダウンロードすることができます。

<https://tascam.jp/jp/product/if-e100/support>

仕様

入出力定格

イーサネット端子

コネクター：RJ-45
伝送プロトコル：Telnet
ポート番号：23
パスワード：数字のみ。最大 10 桁 (初期値：400)
Ethernet 規格：100BASE-TX
ケーブル：カテゴリ 5e 以上

一般

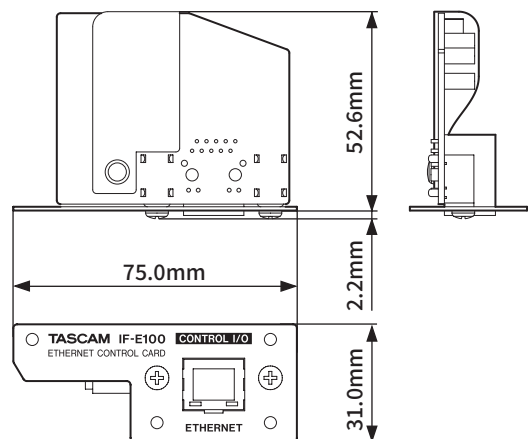
外形寸法

75.0 x 31.0 x 54.8 mm (幅 x 高さ x 奥行き、突起を含む)

質量

37g

寸法図



- 本書のイラストが一部製品と異なる場合があります。
- 製品の改善により、仕様および外観が予告なく変更することがあります。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

● 電話 **042-356-9137** 携帯電話・PHS・IP 電話から

● ナビダイヤル  **0570-000-809** 一般電話から

● FAX **042-356-9185**

受付時間は、10:00 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田 858

● 電話 **04-2901-1033** 携帯電話・PHS・IP 電話から

● ナビダイヤル  **0570-000-501** 一般電話から

● FAX **04-2901-1036**

受付時間は、9:30 ～ 12:00 / 13:00 ～ 17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

■ 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。